

IV健康生活支援課

業務概要	90
1 結核予防事業	92
2 感染症予防事業	101
3 エイズ対策事業	111
4 原爆被爆者対策事業	112
5 食品衛生事業	114
6 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業	122
7 環境衛生事業	126

IV 健康生活支援課の業務概要

○ 健康危機管理事業

新型コロナウイルス感染症は、5 類感染症に変更された令和 5 年 5 月 8 日以降も周期的に患者数が増加するなど、動向に留意する必要がある状況が続いており、医療機関や高齢者施設におけるクラスターの発生、感染経路やウイルスの変異など、感染対策の実施にあたり様々な問題が指摘されている。

そこで、健康危機管理事業として、令和 6 年度は 3 回の会議・研修会を実施した。「迫り来る感染症の脅威 地域感染症対策ネットワーク構築の重要性とその意義」と題し、新型コロナウイルス感染症を総括するとともに、これからの感染対策の課題を検討し、地域の感染症対策ネットワークを考える機会を設けた。

また、耐性菌に関する意識が薄れ、水面下で耐性菌が地域に拡大している危険性が高まっていることから「薬剤耐性菌の拡大を防ぐ バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）の拡大防止を例に」と題し、耐性菌対策の周知を図った。

更に、管内の医療福祉施設においては築年数が経過したものも多く、適切な感染対策を実践することが困難な状況を鑑み「医療福祉施設に最適な換気の管理とは」と題し、建築学の視点を踏まえた、換気等による感染防止を考える機会を設けた。

これらの会議・研修会を実施することで、地域における健康危機管理意識の醸成と対策についての普及啓発を図った。

また、健康危機事案に備え、IHEAT 要員の研修を令和 6 年度から開始した。

○ 疾病対策事業

（1）結核予防事業

令和 6 年に結核患者として新たに登録された者は 8 名（罹患率 5.3（人口 10 万人対））で、前年に比べ 9 名減であった。

新登録肺結核のうち結核菌塗抹陽性者は 2 名（前年に比べ 3 名減）であった。

潜在性結核感染症として新たに登録されたものは 6 名（1 名増）であった。

結核まん延防止には早期発見が重要であり、結核予防週間に合わせて、ポスター掲示や保健所ホームページにて啓発活動を行った。

（2）感染症予防事業

令和 6 年の 1 類から 5 類感染症の発生は、3 類感染症が 2 件、4 類感染症が 5 件、5 類感染症（全数）が 14 件であった。令和 6 年度の感染性胃腸炎の集団発生は、20 件であった。発生時には、現地疫学調査や患者便の検査等により感染源探索及び感染拡大の防止を図った。

平常時の対策としては、野田地域感染症情報の配信、社会福祉施設等に対する研修会の開催や感染症対策の助言、野田市子ども保育課の感染症対応ワーキンググループの活動支援等を行った。また、医療機関や高齢者施設に対して、直接施設にて感染症に関する指導を実施した。更に、健康危機管理推進会議・研修会にも関係者の参加を促し、地域全体の感染症対策の強化・向上に努めた。

(3) エイズ対策事業

「青少年に対するエイズ等性感染症対策講演会」を開催し、小、中、高等学校の養護教諭等関係者に啓発活動を実施した。また、看護学生実習において HIV および梅毒に係る啓発用リーフレットを作成するとともに、保健所にて校正を行った上で保健所ホームページに専用ページを設け、啓発活動に努めた。

(4) 原爆被爆者対策事業

「原子爆弾被爆者の援護に関する法律」に基づき、被爆者援護事業の被爆者に関する事務手続き及び指定医療機関の事務手続き等を行った。

被爆者健康診断（年 2 回）については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び検査体制の確保が困難となったため、中止となった。

○ 生活衛生事業

(1) 食品衛生事業

食品に起因する事故の発生を未然に防止するため、食品営業施設等の監視業務を行った。

また、食品等事業者及び消費者を対象とした衛生教育を行い、食品衛生思想の普及啓発を推進するとともに、7 名の食品衛生推進員と協力し食品営業者の自主管理体制の強化を図るなど食中毒の予防に努めた。

なお、大規模小売店舗、集団給食施設、食品製造業等については、松戸保健所に設置されている食品機動監視課と連携し、監視指導及び収去検査業務を実施した。

(2) 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

狂犬病予防事業、動物愛護管理事業及び犬等による危害防止対策事業として、野田市及び獣医師会の協力を得て、犬の登録、狂犬病予防注射の促進及び犬等の正しい飼い方についての普及啓発活動を実施した。

(3) 環境衛生事業

理容師法、美容師法、クリーニング業法、興行場法、旅館業法及び公衆浴場法に基づく確認・許可業務を実施するとともに、自主管理体制の強化を図るなど衛生管理の向上に努めた。

建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づき、特定建築物の総合的・衛生的な管理を指導するとともに、畜舎等の環境衛生施設の衛生管理について、法律、要綱等に基づき監視指導を実施した。

建築基準法に基づき、通知を受けた浄化槽についての公衆衛生上の審査を実施した。

1 結核予防事業

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表 1－(1) 登録者数の年次推移

(単位：人)

区分 \ 年		平成 22 年	平成 27 年	平成 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
管 内 人 口		155,446	153,609	152,419	152,313	152,044	152,011	151,930
新 登 録 患 者 数		31	22	9	15	10	17	8
年 末 時 登 録 者 数		66	53	28	29	33	28	19
結 核 死 亡 者 数	管 内	1	1	3	4	0	1	0
	千葉県	89	68	68	71	60	47	未確定
結 核 死 亡 率 (人口 10 万対)	管 内	0.6	0.7	2.0	2.6	0	0.7	0
	千葉県	1.4	1.3	1.3	1.3	1.1	0.9	未確定
罹 患 率 (人口 10 万対)	管 内	19.9	14.3	5.9	9.8	6.6	11.2	5.3
	千葉県	17.3	13.7	9.8	8.7	7.5	7.6	未確定
有 病 率 (人口 10 万対)	管 内	10.9	7.2	2.0	4.6	4.6	8.6	2.6
	千葉県	12.1	9.0	7.7	5.2	4.9	4.9	未確定

(注) ①人口は各年 10 月 1 日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10 万/人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10 万/人口

(2) 新登録患者数

表1－(2) 新登録患者数 (活動性分類別)

(単位：人)

区分 年	総 数	活 動 性 結 核					罹 患 率 (人口 10 万 対)	肺 結 核 の う ち 塗 抹 陽 性 の 占 め る 割 合 (%)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜在性結核感染症)	疑 似 症 患 者	結 核 死 亡 者 の 死 体	結 核 死 亡 疑 い 者 の 死 体	
		活 動 性 肺 結 核											活 動 性 肺 外 結 核
		計	喀 痰 塗 抹 陽 性	陽 性 其 他 の 結 核 菌	菌 陰 性 其 他								
令和 4 年	10	8	3	3	2	2	6.6	37.5	6	0	0	1	
令和 5 年	17	12	5	6	1	5	11.2	41.7	5	0	0	0	
令和 6 年	8	6	2	3	1	2	5.3	33.3	6	0	0	0	

(3) 年末時登録者数

表1－(3) 年末時登録者数 (活動性分類別)

(単位：人)

区分 年	総 数	活 動 性 結 核						不 活 動 性 結 核	不 明	有 病 率（人口 10 万 対）	無 症 状 病 原 体 保 有 者 （ 潜 在 性 結 核 感 染 症 ） （別掲）	
		計	活 動 性 肺 結 核				活 動 性 肺 外 結 核					
			計	登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性	登 録 時 そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 菌 陰 性 そ の 他						
令和 4 年	33	7	5	2	2	1	2	2	24	4.6	5	5
令和 5 年	28	13	9	4	5	0	4	8	7	8.6	0	12
令和 6 年	19	4	3	1	2	0	1	8	7	2.6	0	8

(4) 新登録患者数

表 1－(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

(単位：人)

区分 年	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		5 9 歳	5 19 歳	5 29 歳	5 39 歳	5 49 歳	5 59 歳	5 69 歳	5 79 歳	5 89 歳	歳 以 上
令和 4 年	10	0	0	2	0	0	1	1	5	1	0
令和 5 年	17	0	0	0	0	1	4	5	2	3	2
令和 6 年	8	0	0	0	3	1	1	0	1	2	0

(5) 年末時登録者数

表 1－(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

(単位：人)

区分 年	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		5 9 歳	5 19 歳	5 29 歳	5 39 歳	5 49 歳	5 59 歳	5 69 歳	5 79 歳	5 89 歳	歳 以 上
令和 4 年	33	0	0	4	1	3	4	3	7	6	5
令和 5 年	28	0	0	3	4	2	6	6	2	4	2
令和 6 年	19	0	0	1	4	1	3	5	2	2	1

(6) 患者面接実施状況

表 1 - (6) 患者面接実施状況

区分 年		人数 (人)	DOTS 内容 (延件数)															
			登録時喀痰塗抹陽性								喀痰塗抹陰性				潜在性結核			
			入院時				退院後				訪問 面接	所内 面接	電話・ その他	薬 局	訪問 面接	所内 面接	電話・ その他	薬 局
			訪問 回数	左の内訳			訪問 面接	所内 面接	電話・ その他	薬 局								
				初 回	期 間内	退 院前												
令和 4 年	保 健 師	1	14	3	11	0	3	1	84	0	7	5	135	0	0	4	37	0
	DOTS 支援員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	薬 局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 5 年	保 健 師	1	16	5	14	3	46	12	125	0	22	17	81	0	0	4	48	0
	DOTS 支援員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	薬 局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 6 年	保 健 師	1	6	4	1	1	7	1	34	0	12	11	52	0	3	6	62	0
	DOTS 支援員	3	0	0	0	0	0	0	0	0	15	2	0	0	0	0	0	0
	薬 局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 6 年	患 者 数 (人)	／	2								6				6			

(7) DOTS 実施状況

表 1 - (7) DOTS 実施状況

(単位：人)

区分 年		全結核患者			潜在性結核 感染症
			肺結核患者（再掲）		
				肺結核喀痰 塗抹陽性患者 （再掲）	
令和４年	実施者数	10	8	3	6
	患者数※	10	8	3	6
令和５年	実施者数	19	15	6	4
	患者数※	19	15	6	4
令和６年	実施者数	8	6	2	6
	患者数※	8	6	2	6

※ 前年の新登録患者数 (転入者を含み、治療開始 1 か月未満に死亡した者及び転出者を除く。)

※ 平成 27 年 1 月 7 日付け健感発 0107 第 1 号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について (情報提供)」を参照。

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表 1－(8)－ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者数 実人数 ①	実施者数 実人数 ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結果 (実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和 4 年	14	14	100	27	17	0	10	0	0	13	0	1	0	0
令和 5 年	10	10	100	11	7	0	4	0	0	9	0	1	0	0
令和 6 年	11	11	100	23	15	0	4	2	2	10	0	1	0	0
保 健 所				0	0	0	0	0	0					
委 託 分				23	15	0	4	2	2					
そ の 他				0	0	0	0	0	0					

※ 保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上。

イ 接触者健診実施状況

表 1－(8)－イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者数 実人数 ①	実施者数 実人数 ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結果 (実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和 4 年	109	109	100	186	101	0	85	0	0	107	0	2	0	0
令和 5 年	274	271	98.9	274	210	0	65	0	0	264	2	4	1	0.4
令和 6 年	91	87	95.6	97	75	0	22	0	0	84	2	1	0	0
保 健 所				0	0	0	0	0	0					
委 託 分				97	75	0	22	0	0					
そ の 他				0	0	0	0	0	0					

※ 保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上。

(9) 管理検診実施状況

表 1－(9) 管理検診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果 (実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
令和 4 年	31	31	100	46	46	0	0	12	19	0	0
令和 5 年	40	39	97.5	41	39	1	1	17	21	1	2.6
令和 6 年	29	27	93.1	44	40	2	2	9	18	0	0
保健所				0	0	0	0				
委託分				44	40	2	2				
その他				0	0	0	0				

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表 1－(10)－ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況 (37 条の 2) (単位: 件)

区分 年	総数			被用者保険						国民健康 保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人			家族														
	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格
令和 4 年	15	15	0	4	4	0	0	0	0	4	4	0	4	4	0	2	2	0	1	1	0
令和 5 年	40	40	0	7	7	0	1	1	0	18	18	0	11	11	0	1	1	0	2	2	0
令和 6 年	27	27	0	5	5	0	0	0	0	10	10	0	11	11	0	0	0	0	1	1	0

表 1－(10)－イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況 (37 条) (単位: 件)

区分 年	総数	被用者保険		国民健康 保険	後期高齢者	生活保護法	その他
		本人	家族				
令和 4 年	6	0	0	3	3	0	0
令和 5 年	4	2	0	1	1	0	0
令和 6 年	3	1	0	0	0	1	1

※ 本表は実人数で計上。

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1－(11)－ア 就業制限通知数 (単位：件)

年	総数
令和4年	4
令和5年	5
令和6年	3

表1－(11)－イ 入院勧告数 (単位：件)

区分 年	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長勧告通知数 (20条第4項)
令和4年	4	4	8
令和5年	4	4	4
令和6年	3	3	5

表1－(11)－ウ 入院措置数 (単位：件)

年	入院措置数
令和4年	0
令和5年	1
令和6年	0

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA 検査実施状況

表1－(12)－ア ツベルクリン反応検査実施状況

(単位：件)

区分 年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm 未満	30mm 以上	未就学児	小学生	その他
令和4年	0	0	0	0	0	0	0	0
令和5年	0	0	0	0	0	0	0	0
令和6年	0	0	0	0	0	0	0	0

表1－(12)－イ IGRA 検査実施状況

(単位：件)

区分 年	IGRA 検査数 (延件数)		結 果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
令和4年	0	118	112	1	5	0
令和5年	0	217	207	3	7	0
令和6年	0	90	86	0	4	0

(13) エックス線検査実施状況

表1－(13) エックス線検査実施状況

(単位：件)

区分 年	総 数		接触者		管 理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
令和4年	4	131	0	93	4	38
令和5年	1	100	0	66	1	34
令和6年	0	66	0	26	0	40

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1－(14) 定期結核健康診断実施報告状況

(単位：人)

年		区分	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間接撮影 件数	直接撮影 件数	喀痰検査 件数	発病のおそれ がある者の 数	患者発見数 ③	患者発見率 ③/② (%)
令和4年			58,384	18,959	32.5	1,954	16,956	16	0	0	0
令和5年			58,430	20,033	34.3	1,321	18,746	10	2	0	0
令和6年			58,072	20,305	35.0	2,533	17,772	0	1	0	0
内訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)		4,004	4,002	99.9	1,471	2,531	0	0	0	0
	施設長	福祉施設入所者 (65歳以上)	852	852	100	72	780	0	0	0	0
		その他施設 入所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		事業者	5,356	5,279	98.6	990	4,289	0	0	0	0
	市町村長		47,860	10,172	21.3	0	10,172	0	0	0	0

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1－(15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場所	形態	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
令和6年 9月24日～ 9月30日	所内ロビー・会議室	ポスター	結核予防週間の周知	—	—
令和6年 9月24日～ 9月30日	所内ロビーへの資料配置	冊子	「結核の常識2024」	—	—

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2－(1) 1類感染症発生状況（発生届受理数）（単位：人）

年	疾患名	人数	市町村
令和6年	—	—	—

(2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2－(2) 2類感染症発生状況（発生届受理数）（単位：人）

年	疾患名	人数	市町村
令和6年	—	—	—

(3) 3類感染症発生状況

表2－(3) 3類感染症発生状況（発生届受理数）（単位：人）

年 \ 病類	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス
令和4年	2	—	—	2	—	—
令和5年	1	—	—	1	—	—
令和6年	2	—	—	2	—	—

(4) 4 類感染症発生状況

表 2 - (4) 4 類感染症発生状況 (発生届受理数)

(単位: 人)

疾 患 名		令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
1	E 型肝炎	—	—	1
2	ウエストナイル熱	—	—	—
3	A 型肝炎	—	—	—
4	エキノкокクス症	—	—	—
5	エムボックス	—	—	—
6	黄熱	—	—	—
7	オウム病	—	—	—
8	オムスク出血熱	—	—	—
9	回帰熱	—	—	—
10	キャサヌル森林病	—	—	—
11	Q 熱	—	—	—
12	狂犬病	—	—	—
13	コクシジオイデス症	—	—	—
14	ジカウイルス感染症	—	—	—
15	重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る。)	—	—	—
16	腎症候性出血熱	—	—	—
17	西部ウマ脳炎	—	—	—
18	ダニ媒介脳炎	—	—	—
19	炭疽	—	—	—
20	チンググニア熱	—	—	—
21	つつが虫病	—	—	—
22	デング熱	1	—	—
23	東部ウマ脳炎	—	—	—
24	鳥インフルエンザ (鳥インフルエンザ (H5N1 及び H7N9) を除く。)	—	—	—
25	ニパウイルス感染症	—	—	—
26	日本紅斑熱	—	—	—
27	日本脳炎	—	—	—
28	ハンタウイルス肺症候群	—	—	—
29	B ウイルス病	—	—	—
30	鼻疽	—	—	—
31	ブルセラ症	—	—	—
32	ベネズエラウマ脳炎	—	—	—
33	ヘンドラウイルス感染症	—	—	—
34	発しんチフス	—	—	—
35	ボツリヌス症	—	—	—
36	マラリア	—	—	—
37	野兎病	—	—	—
38	ライム病	—	—	—
39	リッサウイルス感染症	—	—	—
40	リフトバレー熱	—	—	—
41	類鼻疽	—	—	—
42	レジオネラ症	3	2	4
43	レプトスピラ症	—	—	—
44	ロッキー山紅斑熱	—	—	—

※ 14 の疾患は平成 28 年 2 月から届出の対象となった。

(5) 5 類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表 2 - (5) - ア 5 類感染症発生状況 (発生届受理数)

(単位: 人)

疾 患 名		令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
1	アメーバ赤痢	1	3	1
2	ウイルス性肝炎 (E 型肝炎及び A 型肝炎を除く。)	—	—	—
3	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	—	1	1
4	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	—	—	—
5	急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、 ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネ ズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。)	—	—	—
6	クリプトスポリジウム症	—	—	—
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	—	—	—
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	—	1
9	後天性免疫不全症候群	—	1	—
10	ジアルジア症	—	—	—
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	—	—
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	—	—	—
13	侵襲性肺炎球菌感染症	1	3	—
14	水痘 (入院例に限る。)	—	—	1
15	先天性風しん症候群	—	—	—
16	梅毒	6	7	8
17	播種性クリプトコックス症	1	1	1
18	破傷風	—	—	—
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	—	—	—
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	—	—	—
21	百日咳	—	2	1
22	風しん	—	—	—
23	麻しん	—	—	—
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	—	—	—

※ 4 の疾患は平成 30 年 5 月から届出の対象となった。

※ 21 の疾患は平成 30 年 1 月から届出の対象となった。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2－(5)－イ－(ア)－a 患者定点医療機関数

(単位：箇所)

インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	小児科	眼科	性感染症	基幹	疑似症
7	4	1	1	—	—

b 定点把握対象疾患

表2－(5)－イ－(ア)－b 定点把握対象疾患状況

(単位：人)

疾患名		令和4年	令和5年	令和6年
1	インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）	8	1,638	1,725
2	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）（R5.5.8から対象）	—	814	1,083
3	RSウイルス感染症	77	191	189
4	咽頭結膜熱	8	217	100
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13	294	644
6	感染性胃腸炎	286	355	405
7	水痘	8	13	15
8	手足口病	88	263	512
9	伝染性紅斑	1	1	62
10	突発性発しん	17	49	45
11	ヘルパンギーナ	13	149	26
12	流行性耳下腺炎	—	—	5
13	急性出血性結膜炎	—	—	—
14	流行性角結膜炎	11	34	40
15	性器クラミジア感染症	11	11	9
16	性器ヘルペスウイルス感染症	23	26	12
17	尖圭コンジローマ	4	6	9
18	淋菌感染症	3	5	2
19	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）	—	—	—
20	クラミジア肺炎（オウム病を除く。）	—	—	—
21	細菌性髄膜炎（髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。）	—	—	—
22	マイコプラズマ肺炎	—	—	—
23	無菌性髄膜炎	—	—	—
24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	—	—	—
25	メチシリン耐性黄色ブドウ菌感染症	—	—	—
26	薬剤耐性緑膿菌感染症	—	—	—

(イ) 病原体定点

表 2 - (5) - イ - (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数 (箇所)	(病原体定点医療機関なし)			
検体提供数 (件)				

(6) 新型インフルエンザ等感染症発生状況

表 2 - (6) 発生状況 (発生届受理数)

(単位: 人)

年	疾 患 名	人 数	市 町 村
令和 6 年度	—	—	—

(7) その他

表 2 - (7) インフルエンザ様疾患届出状況

(単位: 件)

年度 区分 区分	届出 施設数	届出 患者数	措 置			
			学級 閉鎖数	学年 閉鎖数	休校数	その他
令和 4 年度	11	58	10	1	—	—
令和 5 年度	198	2, 373	170	26	2	—
令和 6 年度	16	464	50	2	—	—
幼稚園	1	7	1	—	—	—
小学校	10	292	28	2	—	—
中学校	4	143	17	—	—	—
高等学校	1	22	4	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—

(8) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1 類感染症

表 2 - (8) - ア 1 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年 度	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和 6 年度	—	—	—

イ 2 類感染症

表 2 - (8) - イ 2 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年 度	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和 6 年度	—	—	—

ウ 3類感染症

表 2 - (8) - ウ 3類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況
(単位：調査(人)、検便(件))

病類 年度	総数		コレラ		細菌性 赤痢		腸管出血 性大腸菌 感染症		腸チフス		パラ チフス		菌 陽 性 者 数
	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	
令和4年度	4	20	—	—	—	—	2	14	2	6	—	—	—
令和5年度	2	7	—	—	—	—	2	7	—	—	—	—	—
令和6年度	3	16	—	—	—	—	3	16	—	—	—	—	—

エ 4類感染症

表 2 - (8) - エ 4類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査 (人)
令和6年度	レジオネラ症	4

オ 5類感染症

表 2 - (8) - オ 5類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査 (人)
令和6年度	感染性胃腸炎	88

カ 新型インフルエンザ等感染症

表 2 - (8) - カ 新型インフルエンザ等感染症健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査 (人)
令和6年度	—	—

キ 集団発生事例

表 2 - (8) - キ 令和6年度感染症集団発生(クラスター)調査状況 (単位：件)

疾患名	保育所・ 幼稚園	学校	児童福祉 施設	高齢者 施設	障害者 施設	医療機関
胃腸炎	16	0	1	3	0	0
インフル エンザ	3	0	0	4	0	2
新型コロナウ イルス感染症	0	0	0	15	1	18

(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表2－(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

区 分 年 度	総 数	管 外 で の 感 染 症 発 生 に 伴 う 調 査 数 (人) (検疫通報除く)	検 疫 通 報 に 伴 う 接 触 者 及 び 同 行 者 調 査 数 (人)	検 便 実 施 者 数 (件)	検出菌（件）			
					コ レ ラ	赤 痢	大腸菌感染 腸管出血性	そ の 他
令和4年度	2	2	—	6	—	—	—	—
令和5年度	1	1	—	4	—	—	1	—
令和6年度	1	1	—	2	—	—	—	—

(10) 衛生研究所・検査課設置保健所への検査依頼数

表2－(10) 衛生研究所・検査課設置保健所への検査依頼数 (単位：件)

年 度	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
令和6年度	腸管出血性大腸菌感染症	1	15	16
	麻しん疑い	0	1	1
	風しん疑い	0	1	1
	感染性胃腸炎	67	21	88

(11) 就業制限・入院勧告通知数（結核を除く）

表2－(11)－ア 就業制限通知数 (単位：件)

区 分 年 度	疾 患 名			計
	腸管出血性 大腸菌感染症	細菌性赤痢	新型コロナ ウイルス感染症	
令和4年度	2	—	17,062	17,064
令和5年度	2	—	84	86
令和6年度	4	—	—	4

表2－(11)－イ 入院勧告通知数 (単位：件)

区 分 年 度	疾 患 名			計
	腸管出血性 大腸菌感染症	細菌性赤痢	新型コロナ ウイルス感染症	
令和4年度	—	—	852	852
令和5年度	—	—	6	6
令和6年度	—	—	—	—

(12) 感染症予防啓発活動実施状況

ア 感染症予防対策研修会

表2- (12) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
令和6年 10月25日	特別養護 老人ホーム A	高齢者施設 感染対策研修会 (実地指導1回目)	対象施設職員 (感染対策 担当者)	4
令和6年 10月29日	介護老人 保健施設 A	高齢者施設 感染対策研修会 (実地指導1回目)		4
令和6年 11月21日	特別養護 老人ホーム A	高齢者施設 感染対策研修会 (実地指導2回目)		3
令和6年 11月27日	介護老人 保健施設 A	高齢者施設 感染対策研修会 (実地指導2回目)		4
令和6年 12月26日	野田地域職業 訓練センター (さわやか ワーク野田)	高齢者施設 感染対策研修会 【講演】 ・取り組み報告 ・環境ラウンド開始と手指衛生推 進に向けた取り組み	高齢者施設の 管理者 看護師 介護長 事務長等	21
令和6年 9月25日	野田市 中央公民館	乳幼児施設 感染対策研修会 【講義】 ・感染対策における着眼点 ・組織的な感染対策～みんなの協 力を得ながら推進するために～ ・巡回指導について	乳幼児施設の 管理者 看護師 保育士 市主務課	35
令和6年 10月1日	保育施設 A	保育所巡回指導	対象施設職員 市主務課等	10
令和6年 10月16日	保育施設 B	保育所巡回指導	対象施設職員 市主務課等	7
令和7年 1月30日	野田市 中央公民館	乳幼児施設 感染対策研修会 【講義】 ・みんなはどうしてる？ 保育所巡回指導の結果共有 ・ヒトが生み出す感染経路とその 対策 【意見交換】 ・スリッパの使用及び消毒方法	乳幼児施設の 管理者 看護師 保育士 市主務課	39

イ 市・医療機関、社会福祉施設、学校等への支援状況

市子ども保育課が設置した感染症ワーキンググループ Nursery school Infecution Control Practical Review Team NODA (愛称: ニコプレッツ・ノダ) への支援や、保育施設及び高齢者施設の従事者への感染対策研修を実施した。また、医療機関や福祉施設に対しては、医療法による立ち入り検査や松戸保健所監査指導課の現地指導に同行した際に、感染症に関する指導を実施した。さらに、健康危機管理推進会議・研修会にも参加を促した。

ウ 感染症情報ネットワーク事業

平成 22 年 10 月より、インターネットを活用した野田地域感染症情報ネットワークシステムを構築し、管内関係機関へ感染症発生状況や注意喚起・法改正等の情報を定期配信し、感染症情報の迅速な共有及び予防啓発を図ってきた。

登録機関は医療機関、医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション、教育委員会、高齢者施設、乳幼児施設、障害者施設、社会福祉施設、市役所、企業等 157 機関であったが、ネットワークの拡充を図り 204 機関の登録に至った。

令和 6 年度は定期号 24 回および臨時号 6 回の計 30 回の配信を行った。定期配信では、世界・国内・管内の感染症トピックスのほか、野田保健所の感染症発生状況、感染症の予防や拡大防止策、国及び県が発出した通知やガイドライン等、最新の情報を配信した。また、臨時号は 5 回が麻しんに関するものであり、管内での発生に備え、関係機関との迅速な情報共有を図った。

(13) 感染症健康危機管理事業

表2-(13)-ア 地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数(人)	主な内容
令和7年 1月29日	103	健康危機管理推進会議・研修会 講演：『迫り来る感染症の脅威 ～医地域感染症対策ネットワーク構築の 重要性とその意義～』 講師：賀来 満夫 氏 聖マリアンナ医科大学 感染症学講座 特任教授 東北大学 名誉教授 東北医科薬科大学 名誉教授・客員教授 東京感染症対策センター（東京iCDC）所長／東京都参与 一般財団法人ジャパンワンヘルスネットワーク財団 代表理事 WHO (Global Infection Prevention and Control Network) アドバイザー 対象：医療機関、医師会、歯科医師会、薬剤師会、 看護協会、高齢者施設、乳幼児施設、 訪問看護ステーション、消防、市役所、近隣保健所等
令和7年 2月20日	42	薬剤耐性（AMR）対策研修会 講演：『薬剤耐性菌の拡大を防ぐ ーバンコマイシン耐性腸球菌（VRE）の 拡大防止を例にー』 講師：山岸 拓也 氏 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 第4室長 対象：医療機関、高齢者施設、訪問看護ステーション、 市役所、近隣保健所等
令和7年 3月5日	70	健康危機管理推進研修会 講演：『医療福祉施設に最適な換気の管理とは？』 講師：堀 賢 氏 順天堂大学大学院 医学研究科感染制御科学 教授 Pandemic Ready 共同研究講座 担当教授 同医学部 呼吸器内科学（併）教授 同大学院 医療看護学研究科（併）教授 対象：医療機関、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、 訪問看護ステーション、高齢者施設、乳幼児施設、 障害者施設、消防、市役所、近隣保健所等

表 2 - (1 3) - イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数 (人)	主な内容
令和 6 年 4 月 22、23、25 日	28	防護服着脱訓練、N95 マスクシールチェック 搬送車養生、消毒訓練
令和 6 年 5 月 21 日	5	包装責任者研修
令和 6 年 7 月 30 日	1	IHEAT 研修 保健所実践訓練等 ・保健所における感染症業務 ・保健所の役割、感染症の歴史、COVID-19 の対応、 感染症法、結核、その他の感染症について ・感染症発生時の対応、 疫学調査、法的文書、報告等 ・防護服着脱訓練、N95 マスクシールチェック

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表 3 - (1) - ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テ ー マ	対 象	参加人数 (人)
令和 6 年 7 月 23 日	Zoom に よるオ ンライ ン開催	青少年に対 するエイズ 等性感染症 対策および 母子保健従 事者 (思春 期相談) 講 演会	講演 : 『子どもたちの声から 知る～背景にあるもの・ 目の前にあるもの～』 講師 : 悠々 ホルン 氏 シンガーソングライター ※思春期講演会と合同開催	小、中、 高等学 校の養 護教諭 等	38

イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表 3 - (1) - イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実施日	主 な 内 容
-	-

(2) エイズ相談受付状況

表 3 - (2) エイズ相談受付状況

(単位：件)

性別 年度	相談方法	男	女	小計	合計
令和 4 年度	電話相談	2	1	3	3
	来所相談	0	0	0	
	その他	0	0	0	
令和 5 年度	電話相談	1	0	1	18
	来所相談	11	6	17	
	その他	0	0	0	
令和 6 年度	電話相談	21	8	0	29
	来所相談	0	0	0	
	その他	0	0	0	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表 3 - (3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

(単位：件)

検査 年度	HIV 検査	クラミジア 検査	梅毒検査	淋菌感染 症検査	B 型肝炎 検査	C 型肝炎 検査
令和 4 年度	—	—	—	—	—	—
令和 5 年度	17	15	17	15	17	17
令和 6 年度	—	—	—	—	—	—

※ 肝炎検査は肝炎対策事業として実施。

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年 2 回実施した。

(1) 被爆者手帳交付状況

表 4 - (1) 被爆者手帳交付状況

(単位：件)

区分 年度	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
令和 4 年度	29(-)	—	—	—	3	26(-)
令和 5 年度	26(-)	1	—	—	1	26(-)
令和 6 年度	26(-)	—	—	—	4	22(-)

(注) ()は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表4-(2) 被爆者健康診断実施状況 (単位：人)

年 度	施 設		対 象 者 数	受 診 者 数	受 診 率 (%)	要 精 検 者 数
令 和 4 年 度	保 健 所	前 期	26	0	0	0
		後 期	26	0	0	0
	委 託 医 療 機 関		0	3	11.5	3
令 和 5 年 度	保 健 所	前 期	26	0	0	0
		後 期	26	0	0	0
	委 託 医 療 機 関		0	2	7.7	2
令 和 6 年 度	保 健 所	前 期	25	0	0	0
		後 期	22	0	0	0
	委 託 医 療 機		0	2	9.1	2

(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表4-(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区 分 \ 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度	令 和 6 年 度
総 数	26	25	22
医 療 特 別 手 当	2	2	1
特 別 手 当	—	—	—
原 子 爆 弾 小 頭 症	—	—	—
健 康 管 理 手 当	20	19	17
保 健 手 当	1	1	1
介 護 手 当	—	—	—
葬 祭 料	—	—	—
健 康 手 当	22	21	19

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。

5 食品衛生事業 (1) 監視指導実施状況 表5-(1)-ア 旧食品衛生法に基づく許可を要する食品営業施設の状況 (単位: 件)

区分 年度・業種		施設数	許可件数		不許可 件数	廃業 件数	監視件数	無許可 件数	指導票 交付	処分件数						口頭説諭
			継続	新規						許可 取消	営業 禁止	営業 停止	改善	物品 廃棄	その他	
令和4年度		1,205	-	-	-	357	227	1	-	-	-	-	-	-	1	-
令和5年度		869	-	-	-	336	224	-	1	-	-	-	-	-	1	-
令和6年度		577	-	-	-	262	202	-	-	-	-	-	-	-	-	-
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	165	-	-	-	48	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	仕出し屋・弁当屋	25	-	-	-	10	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	旅館	4	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	186	-	-	-	79	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	380	-	-	-	138	120	-	-	-	-	-	-	-	-	-
菓子(パンを含む)製造業		55	-	-	-	40	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳処理業	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特別牛乳搾取処理業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳製品製造業	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	集乳業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	魚介類販売業	37	-	-	-	21	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	魚介類競り売営業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	魚肉練り製品製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	食品の冷凍又は冷蔵業	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	缶詰又は瓶詰食品製造業	2	-	-	-	0	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	喫茶店営業	25	-	-	-	25	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	あん類製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	アイスクリーム類製造業	1	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳類販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	食肉処理業	6	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	食肉販売業	43	-	-	-	22	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	食肉製品製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳酸菌飲料製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	食用油脂製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	マーガリン又はショートニング製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	みそ製造業	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	しょうゆ製造業	5	-	-	-	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ソー司類製造業	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	酒類製造業	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	豆腐製造業	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	納豆製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	麺類製造業	2	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	そうざい製造業	10	-	-	-	2	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	添加物製造業	3	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	食品の放射線照射業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	清涼飲料水製造業	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	氷雪製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

出典: 食品衛生事業報告(四半期報)

表５－（１）－イ 改正食品衛生法に基づく許可を要する食品営業施設の状況

（単位：件）

区 分 年度・業種					施設数	許可件数		不許可 件 数	廃業 件数	監視件数	無許可 件数	指導票 交付	処 分 件 数						口頭説諭
						継続	新規						許可 取消	営業 禁止	営業 停止	改善	物品 廃棄	その他	
令和4年度					475	-	279	-	26	315	2	1	-	-	-	-	-	2	-
令和5年度					813	-	355	-	17	416	7	1	-	-	-	-	-	-	7
令和6年度					1,075	-	288	-	26	414	1	-	-	-	-	-	-	1	1
飲食店営業					857	-	235	-	21	288	-	-	-	-	-	-	-	-	1
調理の機能を有する自動販売機					8	-	3	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食肉販売業					19	-	4	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚介類販売業					16	-	5	-	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚介類競り売り営業					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
集乳業					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳処理業					2	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別牛乳搾取処理業					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食肉の放射線照射業					6	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食品の放射線照射業					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
菓子製造業					73	-	18	-	1	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アイスクリーム類製造業					5	-	2	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳製品製造業					3	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
清涼飲料水製造業					3	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食肉製品製造業					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水産製品製造業					3	-	2	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
氷雪製品製造業					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
液卵製造業					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食用油脂製造業					1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
みそ又はしょうゆ製造業					10	-	3	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酒類製造業					4	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
豆腐製造業					3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
納豆製造業					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麺類製造業					4	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そうざい製造業					25	-	6	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
複合型そうざい製造業					3	-	1	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
冷凍食品製造業					3	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
複合型冷凍食品製造業					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
漬物製造業					7	-	3	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
密封包装食品製造業					8	-	2	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食品の小分け業					4	-	1	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	1	-
添加物製造業					8	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-

出典：食品衛生事業報告（四半期報）

表 5 - (1) - ウ

改正食品衛生法に基づく届出を要する食品関係営業施設の状況 (単位:件)

区 分 年 度・業 種		施 設 数	監 視 件 数	指 導 票 交 付	処 分 件 数				口 頭 説 論
					営 業 禁 止	営 業 停 止	物 品 廃 棄	そ の 他	
令和 4 年 度		710	64	—	—	—	—	—	—
令和 5 年 度		718	44	—	—	—	—	—	—
令和 6 年 度		749	74	—	—	—	—	—	—
旧 許 可 業 種 で あ っ た 営 業	魚介類販売業（包装済みの魚介類のみの販売）	23	3	—	—	—	—	—	—
	食肉販売業（包装済みの食肉のみの販売）	30	—	—	—	—	—	—	—
	乳 類 販 売 業	121	2	—	—	—	—	—	—
	氷 雪 販 売 業	2	—	—	—	—	—	—	—
	コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）	136	—	—	—	—	—	—	—
販 売 業	弁 当 販 売 業	8	—	—	—	—	—	—	—
	野 菜 果 物 販 売 業	30	—	—	—	—	—	—	—
	米 穀 類 販 売 業	8	—	—	—	—	—	—	—
	通信販売・訪問販売による販売業	4	—	—	—	—	—	—	—
	コンビニエンスストア	73	28	—	—	—	—	—	—
	百貨店、総合スーパー	42	8	—	—	—	—	—	—
	自動販売機による販売業（コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）及び営業許可の対象となる自動販売機を除く。）	98	1	—	—	—	—	—	—
	その他の食料・飲料販売業	84	2	—	—	—	—	—	—
製 造 ・ 加 工 業	添加物製造・加工業（法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。）	1	1	—	—	—	—	—	—
	いわゆる健康食品の製造・加工業	3	1	—	—	—	—	—	—
	コーヒー製造・加工業（飲料の製造を除く。）	4	—	—	—	—	—	—	—
	農産保存食料品製造・加工業	7	—	—	—	—	—	—	—
	調味料製造・加工業	3	—	—	—	—	—	—	—
	糖 類 製 造 ・ 加 工 業	1	—	—	—	—	—	—	—
	製 穀 ・ 製 粉 業	1	—	—	—	—	—	—	—
	製 茶 業	1	—	—	—	—	—	—	—
	海 藻 製 造 ・ 加 工 業	1	1	—	—	—	—	—	—
	卵 選 別 包 装 業	—	—	—	—	—	—	—	—
上 記 以 外 の も の	その他の食料品製造・加工業	11	6	—	—	—	—	—	—
	行 商	1	—	—	—	—	—	—	—
	集 団 給 食 施 設	39	20	—	—	—	—	—	—
	器具、容器包装の製造・加工業（合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。）	9	—	—	—	—	—	—	—
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの	1	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他		7	1	—	—	—	—	—	—

出典：食品衛生事業報告（四半期報）

表 5 - (1) - エ ふぐ営業施設の状況

(単位：件)

区 分 年度・業種	施 設 数	認 証 件 数	不 認 証 件 数	廃 止 件 数	監 視 件 数	指 導 票 交 付	処 分 件 数					口 頭 説 諭
							認 証 取 消	営 業 禁 止	営 業 停 止	措 置	そ の 他	
令和 4 年 度	10	-	-	3	11(1)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
令和 5 年 度	10	1	-	1	1(-)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
令和 6 年 度	10	-	-	-	-(-)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
飲 食 店 営 業	10	-	-	-	-(-)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
魚 介 類 販 売 業	-	-	-	-	-(-)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
水産製品製造業	-	-	-	-	-(-)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
複合型そうざい製造業	-	-	-	-	-(-)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
複合型冷凍食品製造業	-	-	-	-	-(-)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)
そ の 他	-	-	-	-	-(-)	-(-)	-	-	-	-	-	-(-)

(注) ()内は食品機動監視課の再掲。

(2) 収去試験結果の状況

表 5 - (2) - ア 食品等の収去試験状況

(単位 : 件)

区 分 年度・収去品目		収去 検体 数	不適 検体 数	不 適 理 由					
				細 菌 数	大腸 菌群	異 物	使用 添加 基準 物	添 法 加 定 物 外	そ の 他
令和 4 年 度		96	—	—	—	—	—	—	—
令和 5 年 度		90	—	—	—	—	—	—	—
令和 6 年 度		66	—	—	—	—	—	—	—
魚 介 類		—	—	—	—	—	—	—	—
冷 凍 食 品	無加熱摂取冷凍食品	—	—	—	—	—	—	—	—
	凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品	—	—	—	—	—	—	—	—
	凍結直前に未加熱の加熱後摂取冷凍食品	—	—	—	—	—	—	—	—
	生食用冷凍鮮魚介類	—	—	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—	—	—
魚 介 類 加 工 品 （缶詰・瓶詰を除く。）		5	—	—	—	—	—	—	—
肉・卵類及びその加工品 （缶詰・瓶詰を除く。）		—	—	—	—	—	—	—	—
乳 製 品		—	—	—	—	—	—	—	—
乳類加工品（アイスクリーム類を除き、マーガリンを含む。）		—	—	—	—	—	—	—	—
アイスクリーム類・氷菓		—	—	—	—	—	—	—	—
穀 類 及 び そ の 加 工 品 （缶詰・瓶詰を除く。）		6	—	—	—	—	—	—	—
野菜類果物及びその加工品 （缶詰・瓶詰を除く。）		7	—	—	—	—	—	—	—
菓 子 類		—	—	—	—	—	—	—	—
清 涼 飲 料 水		6	—	—	—	—	—	—	—
酒 精 飲 料		—	—	—	—	—	—	—	—
氷 雪		—	—	—	—	—	—	—	—
水		—	—	—	—	—	—	—	—
缶 詰 瓶 詰 食 品		1	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他 の 食 品		41	—	—	—	—	—	—	—
添 加 物	化学的合成品及びその製剤	—	—	—	—	—	—	—	—
	そ の 他 の 添 加 物	—	—	—	—	—	—	—	—
器 具 及 び 容 器 包 装		—	—	—	—	—	—	—	—
お も ち や		—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他		—	—	—	—	—	—	—	—

出典：食品衛生事業報告（四半期報）

表 5 - (2) - イ 乳類の収去試験の状況 (単位：件)

区 分 年度・収去品目		収 去 検 体 数	不 適 検 体 数	不 適 理 由							備 考
				無 脂 乳 固 形 分	乳 脂 肪 分	比 重	酸 度	細 菌 数	大 腸 菌 群	そ の 他	
令和 4 年 度		－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
令和 5 年 度		3(3)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
令和 6 年 度		－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
生 乳		－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
牛 乳		－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
部 分 脱 脂 乳		－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
加工乳	乳脂肪分 3% 以上	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
	乳脂肪分 3% 未満	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
そ の 他		－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	

(注) ()内は食品機動監視課の再掲。

(3) 違反食品等発見状況

表 5 - (3) 違反食品等発見状況

(単位 : 件)

区 分 年度・条項	県 内 産	県 外 産	計	処 置				
				廃 棄	再 生 転 用	適 正 改 善	返 品 回 収	在 庫 な し
令 和 4 年 度	—	—	—	—	—	—	—	—
令 和 5 年 度	2	—	2	—	—	1	1	—
令 和 6 年 度	1	1	2	—	—	—	2	—
6 条 1 号 (腐敗・変敗)	—	—	—	—	—	—	—	—
2 号 (有毒・有害)	—	—	—	—	—	—	—	—
3 号 (病原微生物)	—	—	—	—	—	—	—	—
4 号 (不潔・異物)	—	—	—	—	—	—	—	—
小 計	—	—	—	—	—	—	—	—
12 条 (販 売 等)	—	—	—	—	—	—	—	—
13 条 2 項 (基 準・規 格)	—	—	—	—	—	—	—	—
13 条 3 項 (農 薬 等)	—	—	—	—	—	—	—	—
19 条 (表 示)	—	—	—	—	—	—	—	—
食品表示法第 5 条	1	1	2	—	—	—	2	—

(4) 食中毒発生状況

表 5 - (4) 食中毒発生状況

(単位 : 件)

区 分 年 度	発 生 数	患 者 数	死 亡 数	原 因 食 品			病 因 物 質				備 考
令 和 4 年 度	—	—	—								
令 和 5 年 度	—	—	—								
令 和 6 年 度	—	—	—								
(原 因 施 設)	飲食店 (— 市)										

(5) 食品関係苦情処理状況

表 5 - (5) 食品関係苦情処理状況

(単位 : 件)

区 分 年度・分類	総 数	原 因							
		異 物 混 入	腐 敗 変 敗	異 味 異 臭	カ ビ 発 生	食 品 の 取 扱	施 設 の 衛 生	表 示	そ の 他
令和 4 年度	20 (3)	7 (2)	- (-)	2 (-)	- (-)	3 (-)	1 (-)	- (-)	7 (1)
令和 5 年度	19 (-)	2 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	5 (-)	6 (-)	- (-)	5 (-)
令和 6 年度	29 (3)	7 (2)	1 (-)	- (-)	1 (1)	5 (-)	5 (-)	1 (-)	9 (-)
魚介類及びその加工品	2 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)
肉卵類及びその加工品	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
乳類及びその加工品	1 (1)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
穀類及びその加工品	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
野菜・果物類及びその加工品	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
菓 子 類	4 (2)	2 (1)	- (-)	- (-)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)
清 涼 飲 料 水	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
その他の食品	7 (-)	3 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)	2 (-)
施 設	15 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (-)	5 (-)	- (-)	5 (-)

(注) () 内は食品機動監視課の再掲。

(6) 免許資格等の交付届出状況

表 5 - (6) 製菓衛生師及びふぐ処理師免許交付状況

(単位 : 件)

区 分 免 許	名 簿 登 録 数	交 付	転 入	返 納	転 出	再 交 付	書 換 交 付
製菓衛生師	157	2	—	—	—	—	1
ふぐ処理師	58	—	—	—	—	—	—

(7) 衛生教育実施状況

表 5 - (7) 衛生教育実施状況

(単位 : 件・人)

対 象 者	回 数	受 講 者 数
消 費 者	—	—
食 品 等 事 業 者	5	370

6 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

(1) 犬による侵害防止対策

表6－(1)－ア 捕獲・返還及びこう傷事故件数 (単位：件)

区 分 年 度	捕獲 頭数	返還 頭数	こう傷事故件数				
			総数	飼い犬			飼い主 不明犬
				計	登録犬	未登録犬	
令和4年度	－	－	6	6	4	2	－
令和5年度	－	－	6	6	5	1	－
令和6年度	－	－	8	8	6	2	－

表6－(1)－イ こう傷事故発生時の状況 (単位：件)

区 分 年 度		令和4年度	令和5年度	令和6年度
(発生 被害時 者の 状況)	犬に手を出した	4	－	1
	係留しようとした	－	2	－
	配達訪問等の際	2	1	4
	通 行 中	－	2	3
	遊 戯 中	－	－	－
	そ の 他	－	1	－
(場発 件 数 所生)	犬舎等の周辺	3	1	4
	公共の場所	3	5	4
	そ の 他	－	－	－

表6－(1)－ウ 行政措置状況 (単位：件)

区 分 年 度	行 政 措 置		
	告 発	措置命令	始末書
令和4年度	－	－	4
令和5年度	－	－	5
令和6年度	－	－	6

(2) 動物愛護管理事業

表6-(2)-ア 動物の飼養に関する指導・助言状況 (単位: 件)

区 分 年度 ・動物種	件 数	内 訳 (重 複 あ り)								
		譲 渡	去 不 勢 妊	疾 病	飼 い 方	引 取 り	逸 走	死 亡	注 登 射 録	そ の 他
令和4年度	379	32	67	3	115	56	124	15	29	168
令和5年度	322	54	50	6	115	46	88	10	38	175
令和6年度	241	32	28	5	110	23	53	7	29	124
犬	129	11	3	1	71	7	21	—	29	66
猫	99	21	25	3	36	15	32	5	—	46
そ の 他	13	—	—	1	3	1	—	2	—	12

表6-(2)-イ 動物による苦情届出状況 (単位: 件)

区 分 年度 ・動物種	件 数	内 訳 (重 複 あ り)					
		農作物・ 家畜	住居・ 庭園	捕獲 依頼	鳴き声	汚物 悪臭	その他
令和4年度	167	2	22	60	24	48	117
令和5年度	277	5	39	61	31	51	177
令和6年度	176	—	25	48	23	23	104
犬	78	—	1	17	17	13	46
猫	86	—	24	24	6	10	52
そ の 他	12	—	—	7	—	—	6

表6-(2)-ウ 犬・猫の引取り(保健所受理分)・負傷動物の収容状況 (単位: 頭)

区 分 年 度	犬・猫の引取り数			負傷動物収容数			
	計	犬	猫	計	犬	猫	その他
令和4年度	—	—	—	—	—	—	—
令和5年度	—	—	—	—	—	—	—
令和6年度	8	1	7	—	—	—	—

表 6 - (2) - エ 第一種動物取扱業登録及び立入検査状況 (単位: 件)

業 種 年 度	事業 所数	業 種 別 登 録 数							立 入 検 査 件 数
		販 売	保 管	貸 出 し	訓 練	展 示	あ っ 競 せ り	譲 受 飼 養	
令 和 4 年 度	96	50	57	2	7	5	—	—	60
令 和 5 年 度	98	49	65	2	10	4	—	1	60
令 和 6 年 度	97	45	65	1	12	2	—	1	74

表 6 - (2) - オ 第二種動物取扱業届出及び立入検査状況 (単位: 件)

業 種 年 度	事業 所数	業 種 別 届 出 数						立 入 検 査 件 数
		譲 渡 し	保 管	貸 出 し	訓 練	展 示	そ の 他	
令 和 4 年 度	—	—	—	—	—	—	—	—
令 和 5 年 度	—	—	—	—	—	—	—	—
令 和 6 年 度	1	1	—	—	—	—	—	2

表 6 - (2) - カ 特定動物の飼養及び保管の許可数及び立入検査状況
(単位: 件)

科 目 年 度	総 数	動 物 種 別 内 訳			件 立 入 入 検 査 数 査
		哺 乳 綱	鳥 綱	爬 虫 綱	
令 和 4 年 度	2	1	—	1	2
令 和 5 年 度	2	1	—	1	2
令 和 6 年 度	1	—	—	1	1

表 6 - (2) - キ 多頭飼養の届出状況 (単位: 件)

年 度	届 出 施 設 数	飼 養 頭 数 別 内 訳				調 査 件 数 合 計	現 地 調 査 件 数	立 入 検 査 件 数
		10～30	31～60	61～90	91～			
令 和 4 年 度	13	12	1	—	—	—	—	—
令 和 5 年 度	14	13	1	—	—	7	4	3
令 和 6 年 度	16	14	2	—	—	7	0	7

(注) 届出施設数は、犬又は猫を合わせて 10 頭以上飼養する届出済施設の総数を指す。

表 6 - (2) - ク 動物愛護教育実施状況

事業名	実施主体	実施回数	内 容	受講者数
-	-	-	-	-

(参考) 犬の登録・狂犬病予防注射等の実施状況 (単位：件)

区分 年度	原簿保有数	登録申請数	注射済票交付数		
			計	集合	個別
令和 4 年度	9,760	672	6,565	1,739	4,826
令和 5 年度	10,348	865	6,515	1,782	4,733
令和 6 年度	10,083	669	6,730	1,763	4,967

(注) 犬の登録・狂犬病予防注射に係る事務は、平成 12 年度から市町村に権限移譲。

7 環境衛生事業

(1) 生活衛生関係営業施設監視指導事業

表7-(1)-ア 施設数及び立入検査件数等の状況 (単位：件)

区分 年度・業種		施設数	許可 件数	廃止件数	対前年度 増減	立入検査 件数
令和4年度		417	18	21	△3	50
令和5年度		407	11	21	△10	183
令和6年度		403	7	11	△4	186
理容所		114(-)	2	4	△2	60
美容所		201(-)	4	5	△1	72
クリーニング所	小計	59(1)	—	2	△2	25
	洗場・仕上場	29	—	—	—	15
	取次所	30(1)	—	2	△2	10
旅館	小計	13	1	—	1	14
	旅館・ホテル	11	1	—	1	12
	簡易宿所	2	—	—	—	2
	下宿	—	—	—	—	—
公衆浴場	小計	13	—	—	—	12
	一般公衆浴場	—	—	—	—	—
	その他の公衆浴場	13	—	—	—	12
興行場		3	—	—	—	3

(注) 1 理容所・美容所の()は移動理容所、移動美容所の再掲。

2 取次所の()は無店舗取次店の再掲。

表 7 - (1) - イ 市町村別の施設数 (単位：件)

区 分 市町村	理 容 所	美 容 所	クリーニング所			旅館				公衆浴場			興 行 場	施 設 数	対 前 年 度 増 減
			小 計	洗 場・仕上場	取 次 所	小 計	旅館・ホテル	簡 易 宿 所	下 宿	小 計	一般公衆浴場	その他公衆浴場			
総 数	114(-)	201(-)	59(1)	29	30(1)	13	11	2	-	13	-	13	3	403	△ 4
野田市	114(-)	201(-)	59(1)	29	30(1)	13	11	2	-	13	-	13	3	403	△ 4

(注) ()は前表の(注) 1、2と同じ。

表 7 - (1) - ウ 衛生講習会実施状況

業 種 年度	理 容		美 容		クリーニング		旅館		公衆浴場	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
令和 4 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和 5 年度	1	28	1	35	-	-	1	6	1	20
令和 6 年度	1	30	-	-	-	-	-	-	-	-

表 7 - (1) - エ 旅館業無許可営業立入検査の状況

年 度	立入検査件数
令和 4 年度	—
令和 5 年度	—
令和 6 年度	—

(2) 住宅宿泊事業監視指導事業

表7－(2) 施設数及び立入検査件数の状況

年 度	施設数	立入検査件数
令和4年度	12	－
令和5年度	13	－
令和6年度	13	－

(3) 化製場等施設監視指導事業

表7－(3) 施設数及び立入検査件数等の状況 (単位：件)

区 分	施設数	許可件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
令和4年度	10	3	－	3	7
令和5年度	11	1	－	1	9
令和6年度	12	3	2	1	13
化 製 場	－	－	－	－	－
魚介類・鳥類等 製造貯蔵施設	－	－	－	－	－
死亡獣畜取扱場	－	－	－	－	－
畜舎・家きん舎	12	3	2	1	13
死亡獣畜取扱場以外処理	－	－	－	－	－

(4) 建築物の衛生的環境の確保に関する事業

表 7 - (4) - ア 特定建築物数及び立入検査件数等の状況 (単位: 件)

年 度	施設数	届出件数	非該当 届出件数	対前年度 増 減	立 入 検 査 件 数
令和 4 年度	45 (7)	1	—	1	1
令和 5 年度	45 (7)	2	—	2	11
令和 6 年度	49 (7)	2	—	2	12
興 行 場	— (-)	—	—	—	—
百 貨 店	5 (-)	—	—	—	1
店 舗	15 (-)	—	—	—	6
もっぱら事務所	3 (2)	—	—	—	1
その他の事務所	8 (2)	1	—	1	2
学 校	9 (1)	—	—	—	—
旅 館	4 (-)	1	—	1	1
集 会 場	4 (1)	—	—	—	1
図 書 館	1 (1)	—	—	—	—
博 物 館	— (-)	—	—	—	—
美 術 館	— (-)	—	—	—	—
遊 技 場	— (-)	—	—	—	—

(注) ()内は、国又は地方公共団体が公用又は公共の用に供するものの再掲。

表 7 - (4) - イ 建築物管理事業の登録及び立入検査件数等の状況 (単位：件)

業 種 年度・区分	総 数	建 築 物 清 掃 業	建 築 物 空 気 環 境 測 定 業	建 築 物 空 気 調 和 用 ダ ク ト 清 掃 業	建 築 物 飲 料 水 水 質 検 査 業	建 築 物 飲 料 水 貯 水 槽 清 掃 業	建 築 物 排 水 管 清 掃 業	建 築 物 ね ず み ・ こ ん 虫 等 防 除 業	建 築 物 環 境 衛 生 総 合 管 理 業
令和 4 年度	14	1	—	—	—	10	1	1	1
令和 5 年度	15	2	—	—	—	10	1	1	1
令和 6 年度	15	2	—	—	—	10	1	1	1
登 録	—	—	—	—	—	—	—	—	—
期 限 満 了	—	—	—	—	—	—	—	—	—
登 録 廃 止	—	—	—	—	—	—	—	—	—
立入検査件数	4	—	—	—	—	4	—	—	—

(5) 遊泳用プールに関する事業

表 7 - (5) 遊泳用プール施設数及び施設調査件数 (単位：件)

年 度	総施設数	営業用	事業用	その他
令和 4 年度	5 (2)	5 (2)	—	—
令和 5 年度	2 (2)	2 (2)	—	—
令和 6 年度	7 (2)	7 (2)	—	—
施設調査件数	7 (2)	7 (2)	—	—

(注) () 内は、通年プールの施設数及び施設調査件数の再掲。

(6) 温泉法関係施設監視指導事業

表7-(6)-ア 温泉掘削許可等の件数及び立入検査件数等の状況 (単位: 件)

年 度	掘 削 許 可	動 力 許 可	可燃性天然ガス		利 用 施 設			
			採 取 許 可	確 認	施 設 数	許 可	廃 止	立 入 検 査 件 数
令和4年度	—	—	—	—	3	1	—	2
令和5年度	—	—	—	—	3	—	—	2
令和6年度	—	—	—	—	3	—	—	2

表7-(6)-イ 温泉利用施設の状況

No.	温泉地名	利用施設数	泉 質
1	野田花井	2	含ヨウ素-ナトリウム-塩化物強塩温泉
2	野田七光台	1	ナトリウム塩化物強塩温泉

(7) 感染症対策

表7-(7) 感染症対策調査の状況 (単位: 件)

年 度	調 査 数
令和4年度	—
令和5年度	—
令和6年度	—

(8) 浄化槽通知受理事業

表7-(8) 浄化槽設置に係る通知受理状況 (単位: 件)

年 度	設置に係る通知の受理
令和4年度	228
令和5年度	193
令和6年度	183

(9) 苦情及び相談事業

表 7 - (9) 苦情及び相談等の状況

(単位：件)

種 別 \ 区 分	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
総 数	60	64	62
住居内空気環境	2	—	—
水 道 施 設	—	—	—
飲 用 井 戸	23	35	21
衛 生 害 虫	5	6	13
生活衛生関係 営 業 施 設	30	23	24
そ の 他	—	—	4